

2012年度第3四半期末業績のお知らせ

2012年度第3四半期末(2012年4月1日～2012年12月31日)の業績をお知らせします。

<目次>

1. 主要業績	1
2. 資産運用の実績(一般勘定)	2
3. 四半期貸借対照表	5
4. 四半期損益計算書	6
5. 経常利益等の明細(基礎利益)	8
6. ソルベンシー・マージン比率	9
7. 特別勘定の状況	10
8. 保険会社及びその子会社等の状況	10
<参考資料>証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況	11

本件に関するお問い合わせ先：
アクサ生命保険株式会社 広報部
TEL: 03-6737-7140 FAX: 03-6737-5964

1. 主要業績

(1)保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位:千件、億円、%)

区 分	2011年度末		2012年度第3四半期会計期間末			
	件数	金額	件数		金額	
			前年度末比	前年度末比		
個人保険	3,695	130,193	3,753	101.6	130,247	100.0
個人年金保険	336	18,128	340	101.1	18,799	103.7
団体保険	—	45,264	—	—	42,253	93.3
団体年金保険	—	6,182	—	—	5,989	96.9

(注)1.個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。(ただし、変額個人年金保険の年金支払開始前契約については、基本保険金額(既払込保険料相当額)を計上しています。)

2.団体年金保険については、責任準備金の金額です。

・新契約高

(単位:千件、億円、%)

区 分	2011年度第3四半期累計期間				2012年度第3四半期累計期間					
	件数	金額			件数	前年同期比	金額			
		新契約	転換による純増加				前年同期比	新契約	転換による純増加	
個人保険	281	9,518	9,507	10	301	107.2	9,526	100.1	9,456	69
個人年金保険	12	905	940	△34	15	120.5	1,089	120.3	1,113	△23
団体保険	—	46	46	—	—	—	18	38.4	18	—
団体年金保険	—	0	0	—	—	—	—	—	—	—

(注)1.件数は、新契約に転換後契約を加えた数値です。

2.新契約・転換による純増加の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です。(ただし、変額個人年金保険については、初回保険料相当額を計上しています。)

3.新契約の団体年金保険の金額は第1回収入保険料です。

(2)年換算保険料

・保有契約

(単位:百万円、%)

区 分	2011年度末	2012年度第3四半期会計期間末	
		前年度末比	前年度末比
個人保険	387,161	384,215	99.2
個人年金保険	175,783	180,621	102.8
合 計	562,944	564,837	100.3
うち医療保障・生前給付保障等	195,856	195,339	99.7

・新契約

(単位:百万円、%)

区 分	2011年度第3四半期累計期間	2012年度第3四半期累計期間	
		前年同期比	前年同期比
個人保険	25,491	28,131	110.4
個人年金保険	37,357	37,032	99.1
合 計	62,848	65,163	103.7
うち医療保障・生前給付保障等	11,783	13,652	115.9

(注)1.年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。

2.「うち医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

2. 資産運用の実績(一般勘定)

(1)資産の構成

(単位:百万円、%)

区 分	2011年度末		2012年度第3四半期会計期間末	
	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	77,453	1.5	65,789	1.3
買現先勘定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	67,701	1.3	63,339	1.2
買入金銭債権	930	0.0	934	0.0
商品有価証券	—	—	—	—
金銭の信託	259,674	5.1	22,310	0.4
有価証券	4,427,159	86.6	4,764,535	91.8
公社債	2,426,563	47.5	2,639,598	50.8
株式	37,226	0.7	34,322	0.7
外国証券	1,956,173	38.3	2,034,329	39.2
公社債	330,981	6.5	331,011	6.4
株式等	1,625,192	31.8	1,703,317	32.8
その他の証券	7,196	0.1	56,285	1.1
貸付金	146,514	2.9	146,329	2.8
不動産	4,567	0.1	4,405	0.1
繰延税金資産	44,422	0.9	27,248	0.5
その他	86,260	1.7	99,884	1.9
貸倒引当金	△5,009	△0.1	△2,117	△0.0
合 計	5,109,674	100.0	5,192,658	100.0
うち外貨建資産	124,334	2.4	130,184	2.5

(注) 1.不動産については土地・建物を合計した金額を計上しています。

2.外国証券(株式等)には外国投資信託(債券型)を含んでおり、その金額は2012年度第3四半期会計期間末では1,548,139百万円です。(2011年度末1,491,539百万円)

(2)有価証券の時価情報(売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位:百万円)

区分	2011年度末					2012年度第3四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価	差損益			帳簿価額	時価	差損益		
				差益	差損				差益	差損
満期保有目的の債券	398,197	423,283	25,085	33,116	8,030	624,811	685,721	60,909	64,450	3,540
責任準備金対応債券	566,928	605,751	38,822	38,822	—	568,998	610,590	41,592	41,592	—
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	3,352,111	3,453,653	101,542	115,851	14,309	3,400,268	3,543,230	142,961	148,765	5,804
公社債	1,605,871	1,678,904	73,033	73,203	169	1,574,009	1,668,586	94,576	94,656	80
株式	24,690	36,677	11,986	12,877	890	21,516	33,773	12,257	13,186	928
外国証券	1,719,631	1,736,398	16,766	29,770	13,003	1,752,816	1,789,258	36,441	40,922	4,480
公社債	109,773	113,513	3,739	4,305	565	102,677	108,213	5,535	5,631	96
株式等	1,609,858	1,622,885	13,026	25,465	12,438	1,650,138	1,681,045	30,906	35,290	4,384
その他の証券	916	742	△174	—	174	50,925	50,676	△249	—	249
買入金銭債権	1,000	930	△70	—	70	1,000	934	△65	—	65
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	4,317,237	4,482,688	165,450	187,790	22,340	4,594,078	4,839,542	245,463	254,808	9,344
公社債	2,353,529	2,484,525	130,995	131,165	169	2,545,021	2,731,195	186,173	186,253	80
株式	24,690	36,677	11,986	12,877	890	21,516	33,773	12,257	13,186	928
外国証券	1,937,099	1,959,813	22,713	43,747	21,034	1,975,614	2,022,961	47,346	55,367	8,020
公社債	327,241	336,927	9,686	18,282	8,596	325,475	341,916	16,440	20,076	3,636
株式等	1,609,858	1,622,885	13,026	25,465	12,438	1,650,138	1,681,045	30,906	35,290	4,384
その他の証券	916	742	△174	—	174	50,925	50,676	△249	—	249
買入金銭債権	1,000	930	△70	—	70	1,000	934	△65	—	65
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注)1.本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

2.「金銭の信託」を本表は含んでいません。

・時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位:百万円)

区分	2011年度末	2012年度第3四半期会計期間末
満期保有目的の債券	—	—
非上場外国債券	—	—
その他	—	—
責任準備金対応債券	—	—
子会社・関連会社株式	—	—
その他有価証券	9,309	28,505
非上場国内株式 (店頭売買株式を除く)	548	548
非上場外国株式 (店頭売買株式を除く)	0	0
非上場外国債券	—	—
その他	8,760	27,956
合計	9,309	28,505

(3)金銭の信託の時価情報

(単位:百万円)

区 分	2011年度末					2012年度第3四半期会計期間末				
	貸借 対照表 計上額	時価	差損益			貸借 対照表 計上額	時価	差損益		
				差益	差損				差益	差損
金銭の信託	259,674	284,057	24,382	24,382	—	22,310	22,310	—	—	—

・運用目的の金銭の信託
該当ありません。

・満期保有目的、責任準備金対応、その他の金銭の信託

(単位:百万円)

区 分	2011年度末					2012年度第3四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価	差損益			帳簿価額	時価	差損益		
				差益	差損				差益	差損
満期保有目的の 金銭の信託	223,736	248,118	24,382	24,382	—	—	—	—	—	—
責任準備金対応 の金銭の信託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の金銭の 信託	34,374	35,938	1,563	3,732	2,169	22,518	22,310	△208	2,614	2,822

3. 四半期貸借対照表

(単位: 百万円)

科目	期別	2011年度末 要約貸借対照表 (2012年3月31日現在)	2012年度 第3四半期 会計期間末 (2012年12月31日現在)	科目	期別	2011年度末 要約貸借対照表 (2012年3月31日現在)	2012年度 第3四半期 会計期間末 (2012年12月31日現在)
		金額	金額			金額	金額
(資産の部)				(負債の部)			
現金及び預貯金		32,331	40,493	保険契約準備金		4,677,220	4,838,308
コールローン		50,210	29,504	支払備金		45,864	45,582
債券貸借取引支払保証金		67,701	63,339	責任準備金		4,615,261	4,777,794
買入金銭債権		930	934	契約者配当準備金		16,094	14,931
金銭の信託		259,674	22,310	代理店借		1,509	804
有価証券		5,167,978	5,621,854	再保険借		9,118	20,108
(うち国債)		(2,390,538)	(2,605,310)	その他負債		909,364	917,822
(うち地方債)		(1,898)	(1,935)	未払法人税等		259	213
(うち社債)		(34,126)	(32,352)	リース債務		31	25
(うち株式)		(37,226)	(34,322)	資産除去債務		1,257	1,267
(うち外国証券)		(2,027,530)	(2,106,850)	その他の負債		907,816	916,316
貸付金		146,514	146,329	退職給付引当金		38,228	38,861
保険約款貸付		82,538	82,729	役員退職慰労引当金		1,026	972
一般貸付		63,976	63,599	価格変動準備金		25,637	27,494
有形固定資産		4,749	4,557	負債の部合計		5,662,105	5,844,372
無形固定資産		7,571	7,877	(純資産の部)			
代理店貸		3,015	227	資本金		60,500	60,500
再保険貸		11,614	27,852	資本剰余金		31,220	13,220
その他資産		70,185	70,088	資本準備金		28,096	3,600
繰延税金資産		44,422	27,248	その他資本剰余金		3,124	9,620
貸倒引当金		△ 5,009	△2,117	利益剰余金		36,717	51,813
				利益準備金		21,318	—
				その他利益剰余金		15,399	51,813
				繰越利益剰余金		15,399	51,813
				株主資本合計		128,438	125,534
				その他有価証券評価差額金		71,346	98,761
				繰延ヘッジ損益		—	△8,168
				評価・換算差額等合計		71,346	90,592
				純資産の部合計		199,785	216,126
資産の部合計		5,861,890	6,060,499	負債及び純資産の部合計		5,861,890	6,060,499

4. 四半期損益計算書

(単位:百万円)

科目	期別	2011年度 第3四半期累計期間 (2011年4月1日から 2011年12月31日まで)	2012年度 第3四半期累計期間 (2012年4月1日から 2012年12月31日まで)
		金額	金額
経常収益		595,266	653,941
保険料等収入		490,360	523,213
(うち保険料)		(480,108)	(504,817)
資産運用収益		89,555	128,222
(うち利息及び配当金等収入)		(68,040)	(69,667)
(うち金銭の信託運用益)		(1,016)	(4,046)
(うち有価証券売却益)		(3,448)	(5,530)
(うち金融派生商品収益)		(16,511)	(—)
(うち特別勘定資産運用益)		(—)	(40,245)
その他経常収益		15,350	2,504
経常費用		564,391	615,080
保険金等支払金		380,432	358,290
(うち保険金)		(63,487)	(55,549)
(うち年金)		(43,412)	(47,461)
(うち給付金)		(81,934)	(80,381)
(うち解約返戻金)		(156,283)	(137,498)
(うちその他返戻金)		(20,475)	(13,664)
責任準備金等繰入額		37,974	162,556
責任準備金繰入額		37,950	162,532
契約者配当金積立利息繰入額		24	23
資産運用費用		66,998	11,683
(うち支払利息)		(775)	(746)
(うち有価証券売却損)		(21,648)	(9,766)
(うち有価証券評価損)		(1,259)	(123)
(うち金融派生商品費用)		(—)	(382)
(うち特別勘定資産運用損)		(33,751)	(—)
事業費		72,740	75,582
その他経常費用		6,245	6,967
経常利益		30,874	38,860
特別利益		4	0
固定資産等処分益		4	0
特別損失		2,055	1,880
固定資産等処分損		42	22
価格変動準備金繰入額		1,770	1,857
その他特別損失		242	—
契約者配当準備金繰入額		6,770	6,571
税引前四半期純利益		22,052	30,408
法人税及び住民税		188	212
法人税等調整額		6,711	9,100
法人税等合計		6,900	9,312
四半期純利益		15,151	21,095

注記事項

(四半期貸借対照表及び株主資本等変動計算書関係)

2012年度第3四半期会計期間末				
1. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表価額は、740,323百万円であります。				
2. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。				
当期首現在高		16,094百万円		
当第3四半期累計期間契約者配当金支払額		7,757百万円		
利息による増加等		23百万円		
契約者配当準備金繰入額		6,571百万円		
当第3四半期会計期間末現在高		14,931百万円		
3. 配当金支払額				
(1) 2012年6月7日の取締役会において、以下のとおり決議しております。				
・普通株式の配当に関する事項				
①配当金の総額		6,000百万円		
②1株当たり配当額		28,477円		
③基準日		2012年3月31日		
④効力発生日		2012年6月7日		
(2) 2012年12月6日の取締役会において、以下のとおり決議しております。				
・普通株式の配当に関する事項				
①配当金の総額		18,000百万円		
②1株当たり配当額		85,430円		
③基準日		2012年9月30日		
④効力発生日		2012年12月7日		
4. 株主資本の金額の著しい変動				
(単位: 百万円)				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	60,500	31,220	36,717	128,438
当第3四半期会計期間末までの変動額				
剰余金の配当 (うち当第3四半期累計期間配当)	—	△ 18,000 (△ 18,000)	△ 6,000 (—)	△ 24,000 (△ 18,000)
四半期純利益	—	—	21,095	21,095
当第3四半期会計期間末までの変動額合計	—	△ 18,000	15,095	△ 2,904
当第3四半期会計期間末残高	60,500	13,220	51,813	125,534
5. 追加情報				
当第3四半期累計期間より、法人税法の改正(「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(2011年12月2日公布法律第114号)及び「法人税法施行令の一部を改正する政令」(2011年12月2日公布政令第379号))に伴い、2012年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。この変更による損益への影響は軽微であります。				

(四半期損益計算書関係)

2012年度第3四半期累計期間
1株当たり四半期純利益は100,123円02銭であります。

5. 経常利益等の明細(基礎利益)

(単位:百万円)

	2011年度 第3四半期累計期間	2012年度 第3四半期累計期間
基礎利益 A	43,382	39,277
キャピタル収益	19,960	10,202
金銭の信託運用益	—	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	3,448	5,530
金融派生商品収益	16,511	—
為替差益	—	4,672
その他キャピタル収益	—	—
キャピタル費用	32,912	9,702
金銭の信託運用損	4,527	8
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	21,209	9,152
有価証券評価損	1,259	123
金融派生商品費用	—	382
為替差損	5,877	—
その他キャピタル費用	38	35
キャピタル損益 B	△12,952	500
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	30,430	39,777
臨時収益	541	0
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	541	—
個別貸倒引当金戻入額	0	0
その他臨時収益	—	—
臨時費用	97	917
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	—	917
個別貸倒引当金繰入額	—	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	97	—
臨時損益 C	444	△916
経常利益 A+B+C	30,874	38,860

(注)1.2011年度第3四半期累計期間における金銭の信託運用益のうち、5,544百万円はインカム・ゲインに係るものであるため、「基礎利益」に含めて記載しています。

2.2012年度第3四半期累計期間における金銭の信託運用益のうち、4,055百万円はインカム・ゲインに係るものであるため、「基礎利益」に含めて記載しております。

3.2011年度第3四半期累計期間におけるその他運用費用のうち、38百万円はキャピタル・ロスに係るものであるため、「その他キャピタル費用」に含めて記載しています。

4.2012年度第3四半期累計期間におけるその他運用費用のうち、35百万円はキャピタル・ロスに係るものであるため、「その他キャピタル費用」に含めて記載しています。

5.2011年度第3四半期累計期間における有価証券売却損及び為替差損のうち、438百万円及び2,995百万円は外貨建保険商品に係る為替関係損益に相当するため、「基礎利益」に含めて記載しています。

6.2012年度第3四半期累計期間における有価証券売却損及び為替差損のうち、614百万円及び△3,982百万円は外貨建保険商品に係る為替関係損益に相当するため、「基礎利益」に含めて記載しています。

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位:百万円)

項 目	2011年度末	2012年度 第3四半期会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	451,730	514,171
資本金等	122,438	125,534
価格変動準備金	25,637	27,494
危険準備金	36,928	37,845
一般貸倒引当金	643	660
その他有価証券の評価差額×90%(マイナスの場合100%)	92,795	128,410
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	839	839
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	168,802	170,302
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本 調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	3,645	23,084
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	150,690	156,607
保険リスク相当額 R_1	11,804	11,798
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	7,592	7,565
予定利率リスク相当額 R_2	38,643	38,338
最低保証リスク相当額 R_7	5,246	5,190
資産運用リスク相当額 R_3	102,208	108,423
経営管理リスク相当額 R_4	3,309	3,426
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	599.5%	656.6%

(注) 1.上記は、保険業法施行規則第86条、第87条、第161条、第162条及び、第190条、及び1996年大蔵省告示第50条の規定に基づいて算出しています。

2.最低保証リスク相当額の算出に際しては、標準的方式を用いています。

7. 特別勘定の状況

(1)特別勘定資産残高の状況

(単位:百万円)

区 分	2011年度末		2012年度第3四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額保険		143,659		153,957
個人変額年金保険		616,118		720,938
団体年金保険		—		—
特別勘定計		759,777		874,895

(注)個人変額年金保険の特別勘定資産残高には、株価指数連動追加年金付予定利率市場連動型年金保険の追加年金部分の特別勘定資産が含まれています。

(2)保有契約高

・個人変額保険

(単位:千件、百万円)

区 分	2011年度末		2012年度第3四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
変額保険(有期型)	95	1,365,253	98	1,439,537
変額保険(終身型)	121	818,071	117	788,401
合 計	216	2,183,325	215	2,227,939

・個人変額年金保険

(単位:千件、百万円)

区 分	2011年度末		2012年度第3四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額年金保険	108	672,135	119	758,189
合 計	108	672,135	119	758,189

8. 保険会社及びその子会社等の状況

該当ありません。

<参考資料>

アクサ生命は、2012年度第3四半期会計期間、債務担保証券(CDO)の実現益を71,800万円(税金考慮前)計上しています。そのうち、サブプライムローンのエクスポージャーによる収益に与える影響は極めて限定的です。

なお、2012年度第3四半期会計期間(2012年12月末)時点のサブプライムローンのエクスポージャーは、ABS-CDOを通じて17,900万円をエクスポージャーとして保有しておりますが、総資産に占める割合は僅少です。金融安定化フォーラム(FSF)のガイドラインを踏まえた証券化商品等への投資の状況は以下のとおりです。

証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況

(2012年度第3四半期会計期間末管理会計ベース)

1.特別目的事業体(SPEs)一般

(単位:百万円)

特別目的事業体	時価	含み損益	実現損益
特別目的事業体	953	△47	—
ABCP	—	—	—
	うち当社が組成するSPEs	—	—
SIV	—	—	—
	うち当社が組成するSPEs	—	—
その他 (*1)	953	△47	—
	うち当社が組成するSPEs	—	—

(*1)日本国債を裏付資産とする証券化商品(債券)を1銘柄保有しております。
外部格付は付与されておりません。

2.債務担保証券(CDO)

(単位:百万円)

債務担保証券(CDO)	時価	含み損益	実現損益	
債務担保証券(CDO)	22,658	8,635	718	
ABS-CDO	13,369	8,464	660	
	シニア及びメザニン(*2)	1,537	1,313	459
	うちサブプライム・Alt-A エクスポージャー	179	123	—
	エクイティ	11,832	7,150	200
	うちサブプライム・Alt-A エクスポージャー	0	△0	—
CLO	9,288	170	57	
	シニア	9,288	170	57
	メザニン	—	—	—
CBO	—	—	—	
	シニア	—	—	—
	メザニン	—	—	—
その他	—	—	—	
	シニア	—	—	—
	メザニン	—	—	—
エクイティ	—	—	—	

(*2)シニア及びメザニンの区分が不明瞭であるため合算で記載しております。

3. その他のサブプライム・Alt-Aエクスポージャー

(単位:百万円)

	時価	含み損益	実現損益
その他サブプライム・Alt-A エクスポージャー	—	—	168
証券化されていないローン	—	—	—
RMBS	—	—	—
デリバティブ	—	—	—
コミットメントライン	—	—	—
その他	—	—	168

4. 商業用不動産担保証券 (CMBS)

該当ありません。

5. レバレッジド・ファイナンス

該当ありません。

その他の事項

- (1) 当社が投資する投資信託内において個別企業の信用リスクを参照するクレジットデフォルトスワップ(大部分が投資適格格付)を保有しておりますが、証券化商品を参照債務とするものは保有していません。
- (2) 投資信託については、原則、開示の対象から除いております。